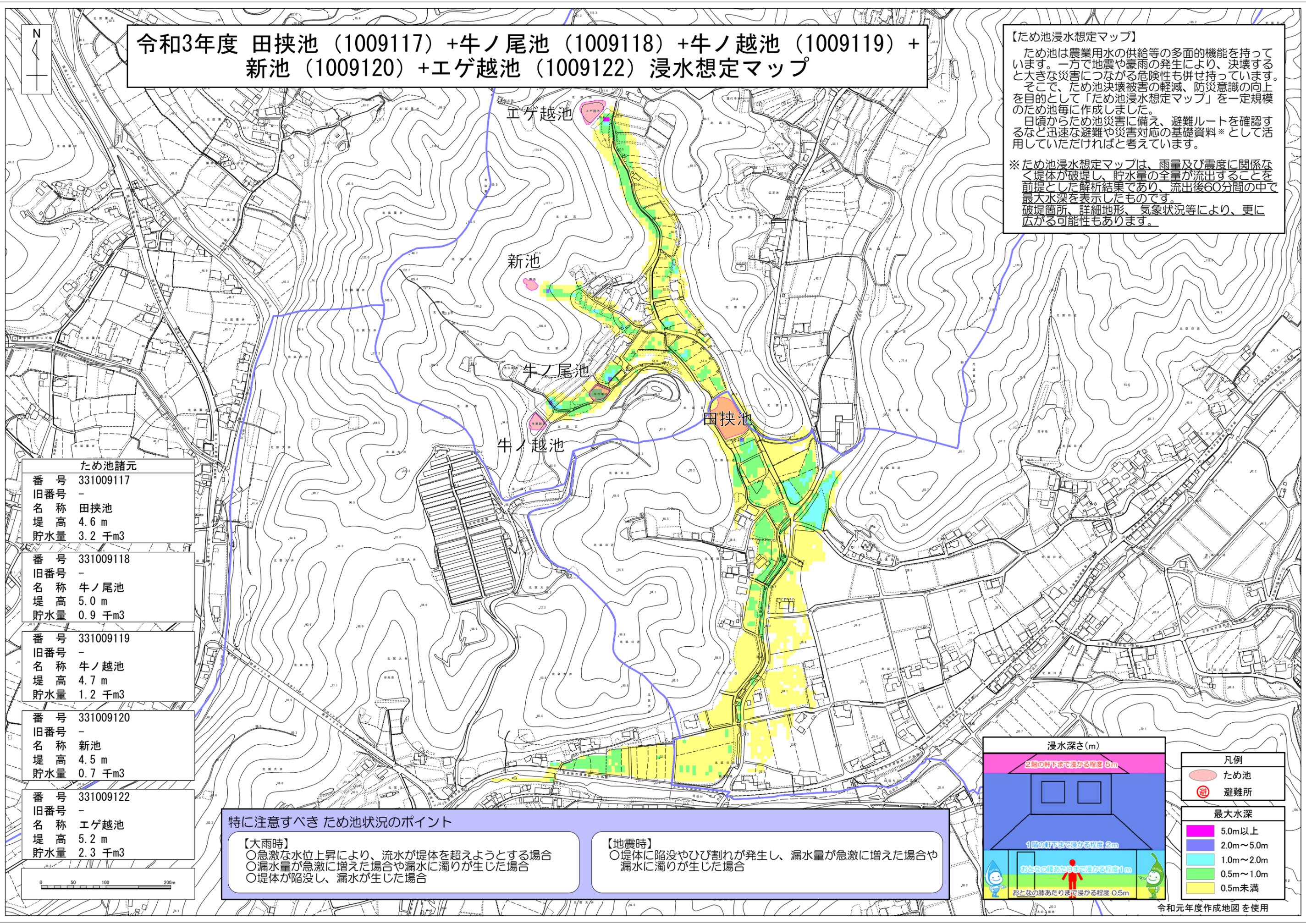


令和3年度 田挟池 (1009117) + 牛ノ尾池 (1009118) + 牛ノ越池 (1009119) + 新池 (1009120) + エゲ越池 (1009122) 浸水想定マップ

【ため池浸水想定マップ】
 ため池は農業用水の供給等の多面的機能を持っています。一方で地震や豪雨の発生により、決壊すると大きな災害につながる危険性も併せ持っています。そこで、ため池決壊被害の軽減、防災意識の向上を目的として「ため池浸水想定マップ」を一定規模のため池毎に作成しました。
 日頃からため池災害に備え、避難ルートを確認するなど迅速な避難や災害対応の基礎資料*として活用していただければと考えています。
 *ため池浸水想定マップは、雨量及び震度に関係なく堤体が破壊し、貯水量の全量が流出することを前提とした解析結果であり、流出後60分間の中で最大水深を表示したものです。破壊箇所、詳細地形、気象状況等により、更に広がる可能性もあります。



ため池諸元	
番号	331009117
旧番号	-
名称	田挟池
堤高	4.6 m
貯水量	3.2 千m3
番号	331009118
旧番号	-
名称	牛ノ尾池
堤高	5.0 m
貯水量	0.9 千m3
番号	331009119
旧番号	-
名称	牛ノ越池
堤高	4.7 m
貯水量	1.2 千m3
番号	331009120
旧番号	-
名称	新池
堤高	4.5 m
貯水量	0.7 千m3
番号	331009122
旧番号	-
名称	エゲ越池
堤高	5.2 m
貯水量	2.3 千m3

特に注意すべきため池状況のポイント

【大雨時】

- 急激な水位上昇により、流水が堤体を超えようとする場合
- 漏水量が急激に増えた場合や漏水に濁りが生じた場合
- 堤体が陥没し、漏水が生じた場合

【地震時】

- 堤体に陥没やひび割れが発生し、漏水量が急激に増えた場合や漏水に濁りが生じた場合

浸水深さ(m)

2層の斜下まで浸かる程度 5m

1層の斜下まで浸かる程度 2m

おとなの膝あたりまで浸かる程度 1m

おとなの膝あたりまで浸かる程度 0.5m

凡例	
	ため池
	避難所
最大水深	
	5.0m以上
	2.0m~5.0m
	1.0m~2.0m
	0.5m~1.0m
	0.5m未満

